

# 国立国語研究所共同利用推進センター研究図書室資料特別利用規程

令和4年 4月 1日

国語研規程第98号

## (趣旨)

第1条 この規程は、人間文化研究機構資料特別利用規程（人間文化研究機構規程第82号。以下「機構規程」という。）第10条並びに国立国語研究所共同利用推進センター研究図書室利用規程（国語研規程第 号）第19条第2項の規定に基づき、国立国語研究所（以下「研究所」という。）共同利用推進センター研究図書室（以下「図書室」という。）の所蔵する図書等の全部又は一部を撮影若しくは複製し、又は複製して頒布、出版若しくは送信を行なうこと（以下「特別利用」という。）に関し必要な事項を定めるものとする。

## (特別利用)

第2条 特別利用に関しては、機構規程に基づいて実施する。

2 特別利用には次の各号を含むものとする。

- (1) 出版物等への掲載
- (2) 映画、テレビ、ビデオ等への掲載及び放映・上映
- (3) インターネット等での公開
- (4) その他前各号に準ずると認められるもの

## (特別利用の申請)

第3条 特別利用を希望する者（以下「申請者」という。）は、資料特別利用許可申請書（別紙様式1）を提出しなければならない。

## (特別利用の許可)

第4条 特別利用を許可する場合には、必要な条件を付し、申請者に資料特別利用許可書を交付するものとする。

## (特別利用の制限)

第5条 機構規程第5条第1項各号の他、研究所が行う事業等に支障をきたすおそれがあると認められる場合、特別利用を許可しないものとする。

## (資料掲載の利用料)

第6条 第2条第2項各号に掲げること（以下「資料掲載」という。）を行う場合、機構規程第6条第2項の規定に基づき、資料掲載の利用料を別表のとおり定める。

## (資料掲載利用料の免除)

第7条 次の各号に該当する場合は前条の規定にかかわらず、無償とすることができる。

- (1) 国又は地方公共団体、独立行政法人等が行う教育・学術研究・文化に係る事業の用途に供することを目的とする場合
- (2) 私立の学校、研究所の教育・研究の用途に供することを目的とする場合
- (3) 公共性のある報道機関の事業で研究所の広報・普及に役立つと認められる場合
- (4) 研究者から料金免除願（別紙様式2）が提出され、学術研究の進展に寄与すると認められる場合
- (5) 研究者の学会発表、科学研究費補助金等による研究報告等の用途に供することを目的とする場合

（対象外）

第8条 所蔵する資料のうち、申請書提出時点で研究所がインターネットで公開している画像データの場合は、この規程の対象としないものとする。

（事務処理）

第9条 特別利用に関する事務は、管理部研究推進課において処理する。

（雑則）

第10条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附則

- 1 この規程は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 国立国語研究所研究図書室資料特別利用規程（国語研規程第66号）は廃止する。

別表（第6条関係）

資料掲載利用料金表

（消費税及び地方消費税を含む。）

区 分	料 金	
	出版物に占める掲載資料の使用割合	
1. 出版物掲載 （印刷媒体、パネル作製等）	2/3 未満	1点（件）につき 50コマ（カット）まで 3,300円
2. 電子媒体出版物掲載 （CD-ROM, DVD等）		50コマ（カット）を越える場合は 50コマ（カット）ごとに 1,600円
3. 出版物へ転載等再利用	2/3 以上	領布価格×出版物に占める資料の割合×複製部数×0.03×1.1
4. 公衆配信 （映画、テレビ、ビデオ、インターネット等）		1点（件）につき 50コマ（カット）まで 5,500円 50コマ（カット）を越える場合は 50コマ（カット）ごとに 2,700円
5. その他		その都度定める

注)「1点」とは、原則として資料1個を指す。ただし、組になったものは、1組を1点として計算する。

別紙様式1 (第3条関係)

資料特別利用申請書

年 月 日

大学共同利用機関法人人間文化研究機構

国立国語研究所長 殿

住 所：〒.....

団 体 名：.....

代表者氏名：.....

担当者：.....

電 話：.....

E-mail：.....

下記のとおり申請しますので、ご許可願います。

なお、利用にあたっては、研究所の示す許可条件を遵守することを誓約します。

請求記号	資料名 (2点以上の場合は別紙添付のこと)	使用箇所 (具体的に)
特別利用種別	<input type="checkbox"/> 写真撮影等 <input type="checkbox"/> 写真原板等 <input type="checkbox"/> 複製等 <input type="checkbox"/> 資料掲載	
利用目的		
発行物・掲載物	媒体名： <input type="checkbox"/> 印刷物 <input type="checkbox"/> 電子媒体 ( <input type="checkbox"/> ビデオ <input type="checkbox"/> CD・DVD) <input type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> 映画 <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> その他 (具体的に：.....) ・発行部数：.....部,   発行価格： <input type="checkbox"/> 無償 <input type="checkbox"/> 有償 (.....円) 発行物名・掲載物名・番組名等：(論文に掲載の場合は巻号・論文名・執筆者名を付記願います。) ..... 発行・掲載・放送予定日：.....年 月 日	
複製物入手区分	<input type="checkbox"/> 写真撮影等 <input type="checkbox"/> 文献複写 .....年 月 日に, <input type="checkbox"/> 撮影・複写済 <input type="checkbox"/> 撮影・複写予定 <input type="checkbox"/> 電子複製物 .....年 月 日に, <input type="checkbox"/> 受領済 <input type="checkbox"/> 受領予定 <input type="checkbox"/> 転 載 (転載元出版物等：.....) <input type="checkbox"/> その他 (具体的に：.....)	

\*当該箇所の□にチェックしてください。

別紙様式2 (第7条第4号関係)

資料特別利用料金免除願

年 月 日

所属機関住所：.....

(所属機関のない場合は自宅住所)

所属機関・職名：.....

氏 名：.....

下記の理由により，料金を免除願います。

資料名 (請求記 号)	
使用箇所	
理由	企画書等内容のわかるものを添付してください。

掲載出版物・論文名等：.....

出 版 社 等：住 所 〒.....  
団体名 .....

出版社等担当者連絡先：担当者 .....

電 話 .....

FAX .....

E-mail .....

\*この料金免除願は「資料特別利用許可申込書」に添付して提出してください。